

受験が続きますね。その後の準備はしていますか。

人によっては試験を一つ二つ終えた人もいるのでしょうか。今週末も試験ですか。初めて訪れる土地で、見知らぬ人たちに囲まれて、慣れない試験を受ける。貴重な、得がたい経験を積んでいますね。だんだん大人びた顔つきになっていくのでしょうか。LHRや卒業式でその顔とお会いできるのを楽しみにしています。

合格発表、あれこれ

試験を終えると、次にやってくるのは合格発表です。発表の形式は様々です。Web上に受験番号が並んでいて自分の番号を探す形式だったり、Web上で受験番号を入力すると合否がパット出る形式だったり。今から数十年前は、その大学に合格者の受験番号が張り出されるのを見に行くか、その大学の近くに住む親戚などに見に行ってもらるか、大学から来るレタックスと呼ばれる電報を待つか、くらいしかありませんでした。遠方の人向けには、試験当日に受験生から受験番号と連絡先を聞いておいて、合格発表当日に大学でその番号を見て電報で合否を伝える、という大学生のアルバイトもありました。今は昔、という感じですね。大学から届く郵便物の厚さで合否が予想できるなんてこともありました。(合格通知ならば入学手続きの書類が入っているから厚くなるわけです。)

万が一、合格でなくても「補欠合格」や、後から「繰上合格」になる場合があります。各大学でその伝え方も様々なので、それを確認しておきましょう。せっかく降ってきたチャンスを見逃すことがないように。本当に遅いときには、3月末に電話が来て入学するかしないかを即決するように迫られることもあります。

試験などでなければ、なるべく発表のその時間に見ましょう。自信があってもなくても、結果を淡々と受け止めて、次の試験に向かいましょう。担任への報告も必ずしてください。

入学手続き、あれこれ

合格発表後すぐに入学手続き期間に入ります。この期間は、5日間とか1週間とか、それほど長くありません。その期間内で「書類を郵送で必着で」というところもあります。ですから、合格発表はその日のその時間に見なければならぬわけです。恐れずに。

このタイミングでお家の方に入学金などの納付金を払ってもらうこととなります。とりあえず合格をキープするという場合もこの手続きは必要です。学生募集要項にはその方法や金額などが明記されていますが、読んでいますか。実際に入学しなかった場合には、入学金以外は返還するところもあるし、入学金の一部を返還するところもあるし、各校の対応は様々です。併願校が複数で、かつ幸運にも合格校が複数の場合、どこへの入学手続きをお願いするのか、決めておきましょう。

Classroomを日々チェックして

これを見ている人は Classroom をチェックしている人だと思いますが、今後も Meet のLHRに合わせて3学年通信を発行予定です。また卒業式のことについても、諸々が決まり次第、連絡します。

1/25(月)-2/5(金) 国公立大学一般選抜出願

28(木) ④11:50~LHR(Meetで)

30(土)31(日) 大学入学共通テスト追試験

2/ 9(火) 昼 12:00~LHR(Meetで)←時間変更

18(木) ④11:50~LHR(Meetで)

25(木)- 国公立大学前期選抜

3/ 3(水) 卒業式予行・予餞会(登校予定日)

4(木) 卒業式(登校予定日)

8(月)- 公立大学中期選抜

12(金)- 国公立大学後期選抜